



火災による死者の 約7割が高齢者！

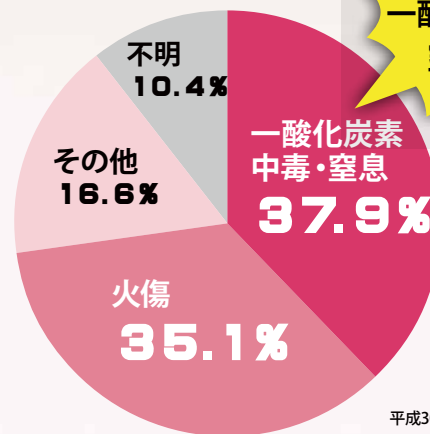
逃げ遅れを防ぎ命を守るために、火災警報器の設置など、日頃から対策を行いましょう！

火災による死亡原因

1位…一酸化炭素中毒・窒息

2位……火傷

3・4位…その他・不明



約40%が一酸化炭素中毒・窒息です。

総務省消防庁
平成30年版 消防白書より

日頃からのチェックポイント

- ☒ 住宅用火災警報器などの動作確認
- ☒ 避難経路の確認、周知
- ☒ 火災直後の備え 物置を屋外に設置し、非常持出セットなどを保管

定期的なチェックで逃げ遅れ防止対策を万全に！

設置後約10年が警報器取替の目安です。

- 約90dBの大音量。
- 段階的に大きくなる2段階のスイープ音と聞き取りやすい音声で分かりやすくお知らせします。



NSマーク



検定マーク

一般家庭に火災警報器の設置が義務付けられたのは2006年。
もう電池寿命の約10年を過ぎてるかも！
皆様、確認をしてみましょう。



居間・寝室・階段・
廊下・台所に

煙
感知

電池寿命
約10年



単独型

住宅用火災警報器
単独型 煙式

台所に

熱
感知

電池寿命
約10年



単独型

住宅用火災警報器
音声型 単独型 熱式